

# OSSフォーラム2008

時代が変わる。

OPEN SOURCE SOFTWARE INNOVATION

13:30～

## 地方自治体の災害対応と防災情報システム

講師 山梨大学工学部 教授 鈴木猛康 氏

14:45～

## オープンソース・ビジネスの変遷と今後

講師 オープンソース・ジャパン(株) 社長 角田好志 氏

15:30～

## OSSあれこれ～最近の話題

講師 OSS山梨研究会 事務局

### ▶ 日時・場所のお知らせ

参加費無料

日時 2008. 6. 18(水) 13:30～16:00

会場 石和スコレーセンター・図書館 笛吹市石和町広瀬625-1

Tel:055-262-5959

【駐車場完備】 電車なら石和温泉郷駅から

会場案内図 <http://www.fuefuki-town.com/map/ff003787>

参加申込メール [yossa@jins.co.jp](mailto:yossa@jins.co.jp) 「勤務先名 お名前 6.18参加申込」でお願いします。

13:30 ～ 受付開始 セミナー

16:30 ～ OSS山梨研究会の総会開催 【会員以外のかたもどうぞ お立ち寄りください。】

17:30 ～ 交流会 笛吹市石和温泉

主催 OSS山梨研究会 Yamanashi OSS Association : YOSSA

協賛 NPO法人 オープンソースソフトウェア協会 NPO法人 成器舎21

後援 ベンチャー企業クラブ ベネック

お問合せ先 株式会社ジインズ内 研究会事務局 Tel 055-220-2580

## 今回のセミナーでのPOINT

### 【防災】

自治体の災害対策において住民と行政との間のコミュニケーションが重要です。災害時はもとより、日頃の安全安心面からも、地域のなかのコミュニティが機能します。災害時には被害を最小限にとどめたり、悲惨な結果を防止できたり。阪神淡路大震災の経過からもその必要性が指摘され、各地で取り組みが始まっています。

自治体での危機管理にはじまり、災害時への備え、万一災害に襲われたときの対処、また、市町村防災システムのあり方など、今回のセミナーは、新しい視点での検討に役立つものと思われます。

講師は、防災システムを長年研究してきおり、その分野で第一人者といわれる鈴木教授をお招きしました。市町村防災のご担当者をはじめ地域の情報化をご担当される皆様には是非ご参加いただきたいと思ひます。

### 【世界に広がるOSS】

Google社によるインターネットからのソフトの無償提供やサン・マイクロシステムズ社によるMySQL社の買収などソフトウェアの利用条件や利用環境は歴史的な転換点を迎えています。マイクロソフト社も自ずとこれまでのビジネスモデルの見直しを迫られ、変わってゆくことが予想されます。例えば、Officeに相当するソフトウェアも、オープンオフィスにより無償で利用できたり、Google社もここに乗り出してきたり。ビルトッテン社長で有名なアシスト社では2007年社員のOfficeソフトを全て無償のOpenOfficeに切り替えてしまいました。

自治体のなかでも、同じ取り組みが始まっています。財政が厳しいといわれるなか、自らの変革も必要な時代になったといえます。

### 【OSS山梨研究会】

2007年9月に発足した団体です。OSSはご承知のとおり、サプライヤー（供給者）でなくユーザの意識や考え方に軸足を置いたコミュニティが支える大きな変革です。Linux、Apacheなど全世界で利用され、今はスタンダードになっています。データベースもPostgreSQLやMySQLなどがありユーザは大きな恩恵を享受しています。最近では、シンクライアント分野でも実践的な方策が可能となり構築サービスも始まっています。

この研究会は、個人を単位にした研究会です。この会の趣旨や運営に賛同される方でしたらどなたでも参加（会員）することができ、会費も無料となっています。

電子メールでお申し込みできます。宛先 [yossa@jins.co.jp](mailto:yossa@jins.co.jp) お名前、勤務先、メールアドレスを明記して申込することができます。

URL <http://www.opencity.jp/yossa/>



### 【賛助会員】

- \* ベンチャー企業クラブ ベネック
- \* 株式会社内田洋行
- \* 株式会社日本バンガード
- \* 株式会社ワイ・シー・シー
- \* 株式会社デジタルアライアンス
- \* 株式会社ウィンテックコミュニケーションズ
- \* 株式会社ジインズ

新規会員を募集中

順不同